各常任委員会は、下記の分野の問題・課題について議論しています。
◎総務・産業常任委員会…総務、企画調整、税務、産業、商工観光、建設、上下水道
◎社会・文教常任委員会…町民、保健福祉、教育、消防

総務・産業常任委員会

日高山脈襟裳国定公園の国立化に係る周辺地域の調査と地権者協議について

国立公園化についての地権者協議は4月26日現在で、特別区域内第2種第3種に土地を持つ地権者個人75件と企業9社のうち、個人24件と企業7社と協議しており、所在不明が個人7件、企業1社となっております。

地権者の中には、将来の土地の利用に関し、疑問点や心配事や要望のあるもの、特段支障のないものもありますが、町としては自分の土地に対し、国立公園化の網掛けに反対であればストレートに外すよう要望するとのことです。コロナ禍ではありますが協議の済んでいない地権者民間31件と企業1件については早急に協議していただき、エリア指定から外してもらいたい者がいるのか確認を進めることとなりました。

アポイ山荘の運営状況について

アポイ山荘の運営状況について説明を受け、また先に取り下げられた指定管理者の変更を条例の整備をできる限り早くし、6月の定例議会に提案することも考えていたようですが、その後、湯らん銭株式会社と協議の場を設け、今回の議論も踏まえ、基本協定にある令和7年3月31日までの指定管理期間は、契約通り湯らん銭株式会社が管理していくことになったことを6月8日の委員会で報告をうけております。

令和2年度ふるさと納税の状況ついて

令和2年度のふるさと納税の状況については、令和元年度実績に対し、件数金額ともにほぼ倍に伸ばしており、令和2年度の実績は件数で1万1，948件、金額で2億2，337万3千円となりました。

このことは努力が認められるものでありますが、今後はこれからの企画能力があるかないかにかかっており、これが限界だと言わずさらなる製品開発、商品企画を組むよう意見が出されております。

〈令和２年度〉ふるさと納税
注文ランキング　トップ10

1位	やわらか煮たこ（1.8kg）
2位	毛ガニ500g×2尾
3位	やわらか煮たこ（1.0kg）
4位	熟成ブランド鮭「銀聖」半身切身
5位	マルイチ特選日高昆布
6位	食べきりサイズの塩いくらセット（70g×6パック）
7位	日高昆布セットE
8位	北海道産銀聖すじこ（500g）
9位	北海道産銀聖塩いくら（500ｇ）
10位	北海道産冷凍煮たこ（2.5kg）

広報誌の全戸配布について

広報誌の全戸配布についてでありますが、全戸配布のとらえ方が自治会に依頼し配布することをもって全戸配布としていることから、自治会未加入者に配布されていない現状があり、今後、配布の取り扱いどうするか。また、回覧物を含め電子媒体での可能性についても意見が出され、こののち開催される自治会長会議でも取りあげて今後の取り扱いを検討することになりました。

審議した案件

4月27日
◆日高山脈襟裳国定公園の国立公園化に係る周辺地域の調査状況と地権者協議の状況
◆アポイ山荘指定管理者の運営状況及び今後の体制
◆弔慰金の対応
6月8日
◆様似町税条例等の一部を改正する条例の制定に係る専決処分の承認
◆旭共同作業所の無償譲渡
◆財産の無償貸し付け
◆大通第1団地長寿命化改修工事（H11建設棟）請負契約の締結
◆栄町浄水場沈澱池・ろ過池・浄水池配管更新工事について
◆上水道導水管排水管新設工事
◆令和2年度ふるさと納税の状況
◆広報誌の全戸配布について
◆様似町まちづくり基金条例の一部を改正する条例の制定
◆職員の服務の宣誓に関する条例等の一部を改正する条例の制定
◆日高山脈襟裳国定公園の国立公園化に向けた関係市町村（十勝管内市町村及び日高管内各町）の地域要望及び様似町における進捗状況
◆アポイ山荘指定管理者との協議結果
◆交流促進施設アポイ山荘保全計画策定業務概要

以上、16件について審議。

社会・文教常任委員会

スクールランチについて

アンケート調査実施の時期は5月連休明け、調査対象範囲は幼児センター3歳から5歳の保護者、小中学生の保護者、教職員としております。

保護者等の説明会は業者が確定してから、具体的説明会を実施します。

プロポーザルについては、6月上旬に案内を出し、6月末までに実施します。

試食会の実施は、決定した業者と調整し、児童・生徒だけではなく保護者も参加できるようにしたいとのことです。

学校施設の改修、備品・設備等については、業者決定後に検討し、不足があれば年度途中で補正をしたいとのことです。

開始時期は夏休み明け頃からスタートしたいとの説明がありました。

様似型スクールランチのアンケート調査の結果報告について

5月10日より、小中学在籍の対象世帯へアンケート調査書を郵送し、返信用封筒により教育委員会へ提出されています。幼児センター在園児がいる家庭については、園を通じて直接、対象世帯へ調査用紙を配布し、返信用封筒により提出されています。

対象者数293名、回答数は221名で回答率は75．4％となっています。

質問結果につきましては、①「小中学校でスクールランチのシステムがあれば利用したいか」利用したい193名で、87．3％。②「利用する際の費用負担」良いと思う方、幼児センター保護者では88．7％、小学生の保護者では77．9％、中学生の保護者では80％。③小中学校の教職員等（37名）の集計結果につきましては、スクールランチのシステムを利用したいと答えた方は、30名、81．1％。5名の方は「わからない」との回答でした。

委員からは、「予想以上の高い支持があったと思う。」「実施後、しかるべき時期に、この実施方法なりを検証する機会を設けるべき」等々の意見がありました。

新型コロナウイルスワクチンの接種状況等について

接種券の発送は、国が示す接種順位のとおりとなっており、ワクチンの供給を踏まえて実施しています。順位は、①医療従事者等62名。②65歳以上の方は、75歳以上956名、65歳から74歳の方8333名。③65歳未満で基礎疾患がある方。④高齢者施設の従事者として、様似ソビラ荘、様似町社会福祉協議会、様似デイサービスセンターの従事者との説明がありました。

また、60歳から64歳の方へは、基礎疾患の方の接種券発送が終わり次第、接種券を発送予定です。更に12歳から59歳の方は、ワクチンの供給状況を見ながら、接種券の発送を行います。この事業の予算については、国が全額費用負担し、予算額は1，856万2，000円で専決補正しております。



新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の様子

審議した案件

4月30日
◆様似型スクールランチの取組
6月9日
◆様似町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための様似町国民健康保険に係る保険給付の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の制定
◆新型コロナウイルスワクチン接種状況等
◆介護サービス等の基準条例の一部改正
◆高齢者ハイヤー助成事業
◆スポーツセンター東側屋根（破風）破損修繕
◆緊急事態宣言に伴う児童・生徒の学びの保障
◆様似型スクールランチの実施に向けた保護者アンケート調査の結果報告
6月24日
◆様似型スクールランチ事業に係る指名型プロポーザル

以上、10件について審議。